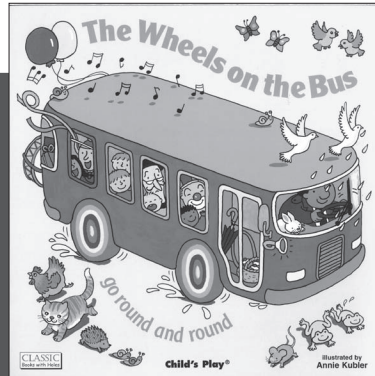


授業案 3

The Wheels on the Bus を使った授業案

本間アユ子 (新潟県村上市立西神納小学校 教諭)



The Wheels on the Bus
 Child's Play
 文と絵: Annie Kubler
 音源 CD: JYbooks
 © 2001 Child's Play
 (International) Ltd.

◆ この絵本について

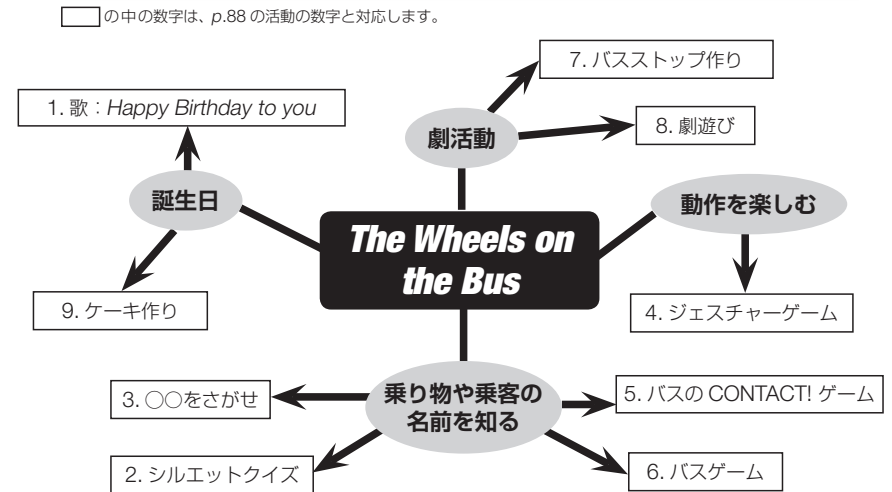
The Wheels on the Bus は、英語圏の伝承歌です。手遊びをしながらメロディーに合わせて親しむことができます。

歌詞は、同じフレーズが4回繰り返されます。繰り返しをよく聞いていると、自然と歌いたくなります。1番には、the wheels とその動きを表す Round and Round が歌われています。Round and Round が3回続けて歌われるうちに、口ずさみたくなります。2番では、the wipers とその動きを表す Swish Swish Swish が歌われ、3番では、the horn とその音である Beep! Beep! Beep! が歌われます。タイヤが回転するように手を回して表したり、ワイパーの動きをひじを中心にしての動きで表したりしながら歌って楽しむことができます。また、7番までの最後は、必ず All day long! で終わります。

4番からは、運転手や赤ちゃんなどの乗客が出てきます。運転手は Tickets Please! と言い、両親は Chat Chat Chat とおしゃべりをしている音、赤ちゃんは Wah Wah Wah と泣き、その泣き声に乗客は静かにという意味の Ssh Ssh Ssh と歌います。そして、最後のページでバスは、なんと誕生パーティの会場に到着するという楽しい設定です。

授業案 3

Mind Map



◆ 各ページごとに出てくる物と動き

順番	物	動きを表す表現	動作
1番	the wheels	Round and Round	両手を曲げて回す
2番	the wipers	Swish Swish Swish	腕を横に動かす
3番	the horn	Beep! Beep! Beep!	クラクションを鳴らす
4番	the driver	Tickets Please!	運転手が乗車券をもらう
5番	the parents	Chat Chat Chat	口の横で手を開閉する
6番	the babies	Wah Wah Wah	泣きまねをする
7番	the people	Ssh Ssh Ssh	人差し指でシーツとする
8番	Party Time!		両手を広げて叫ぶ

*動きを表す表現は、絵本の中からそのまま抜き出しています。